



ポ ー ト レ ー ト っ て な ん だ ら う ？

2025.8.2(土) 10:00—11:30

東川町複合文化交流施設せんとぴゅあⅡ体験室

- 参加 無料
- 定員 30名
- 申込 右記のQRコードよりお申し込みください
- 申込期限 7月31日(木) ※定員に余裕がある場合は当日受付可



写真家(写真甲子園2024・2025 ゲスト審査委員)大森克己さんによる講座『ポートレートってなんだろう?』を開催します。

人間の魅力や不思議さを伝えるポートレートは、写真を撮影したり鑑賞するにあたって、最も楽しい側面のひとつではないでしょうか?スマートフォンやSNSの普及とともに、ポートレートを撮ることや見ることが益々身近なものとなっている現在、さまざまな歴史上の絵画や写真、そして大森さん自身の作品をスライド上映し、写真の撮影された場所や光(ライティング)について具体的に語りながら、改めてポートレートの意義について考えます。

講師:大森克己(写真家・写真甲子園ゲスト審査委員)

神戸生まれ。1994年『GOOD TRIPS, BAD TRIPS』で第3回写真新世紀優秀賞を受賞。近年は個展「山の音」(MEM/2023)、「心眼 柳家権太楼」(kanzan gallery/2025)を開催。東京都写真美術館「路上から世界を変えていく」(2013)、チューリッヒのMuseum Rietberg『GARDENS OF THE WORLD』(2016)などのグループ展に参加。主な作品集に『サナヨラ』(愛育社)、『すべては初めて起こる』(マッチアンドカンパニー)など。写真家としての作家活動に加えて『BRUTUS』『POPEYE』『花椿』『暮らしの手帖』などの雑誌やウェブマガジンでの仕事、数多くのミュージシャン、著名人のポートレート撮影、エッセイの執筆など、多岐にわたって活動している。2022年には初のエッセイ集『山の音』(プレジデント社)を上梓。